

AKA DUO

アカデュオ



ウィーン国立音楽大学で出会ったヴァイオリニスト・松岡井菜とピアニスト・木口雄人により2018年結成。“Aka”は、日本語の《赤》と、英語の「～としても知られる」を意味するA.K.A. (=also known as)の略を掛けたダブルミーニング。「デュオとしても知られる」という名は、それぞれが個々としても活躍しては吸収したものを持ち帰り、二人で更なる発展をしていける、熱く強く輝くデュオにしていこう、という意味が込められている。

2022年、第26回ロスピリオージ国際室内楽コンクール（伊）で第1位と聴衆賞を受賞。2023年3月に行われたピネロロ・トリノ国際室内楽コンクール（伊）にて優勝。日本人のみで編成されたアンサンブルとしては初の快挙となり、審査員のルーカス・ハーゲン氏（ハーゲン弦楽四重奏団 第1ヴァイオリン奏者）からは『これ以上R.シュトラウスのソナタを素晴らしく演奏することは誰にもできない』と絶賛される。同年7月、第3回ポーランド音楽国際コンクール室内楽部門にて、審査員満場一致の第1位およびミウォシュ・マギン賞、最優秀現代音楽演奏賞を受賞。去年は "Chopin and his Europe Festival 2024" にて鮮やかなデビューを飾ったほか、欧州・アメリカ・日本で多くのコンサートや音楽祭へ出演。2025年3月にはウィーン楽友協会主催音楽祭でのリサイタルを開催するなど、精力的に活動している。2024年度第34回青山音楽賞バロックザール賞受賞。初のアルバム『Aka Duo in Polish Music』を2025年にリリース。

松岡井菜 *Seina Matsuka*

Instagram



カロール・シマノフスキ国際コンクール ヴァイオリン部門にて第1位及び3つの特別賞を受賞。2018年度青山音楽賞新人賞受賞。これまでに関西フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、セントラル愛知交響楽団、スロヴァキア放送交響楽団、ポーランド国立放送カトヴィツェ交響楽団などと共演。2013-2016年度公益財団法人青山財団奨学生。ロータリークラブ RI 2680地区奨学生。2024 / 25年度ロームミュージックファンデーション奨学生。これまでに小栗まち絵氏、Michael Frischenschlager 氏、Peter Schuhmayer 氏、Stefan Mendl 氏、に師事。相愛大学音楽学部 特別演奏コース及び同大音楽専攻科を経て、現在ウィーン国立音楽大学在籍。

木口雄人 *Yuto Kiguchi*

Instagram



X



ハチャトゥリアン国際コンクール ピアノ部門で歴代日本人最高位の第2位（アルメニア）、スクリャービン国際ピアノコンクール第2位（最高位）など入賞多数。大阪教育大学卒業。京都市立芸術大学大学院修士課程首席修了。その後渡欧し、文化庁新進芸術家海外研修生、2020 / 21年度ロームミュージックファンデーション奨学生として研鑽を積む。ウィーン国立音楽大学大学院歌曲伴奏科首席修了、同科及び室内楽科ポストグラデュエイト課程修了。岡山芸術文化賞グランプリ、山陽新聞奨励賞、マルセン文化賞、福武教育文化賞などを受賞。これまでに、ソロアルバム「TOUCH」、ソプラノ歌手森野美咲氏とのデュオアルバム「Small Gifts」をリリース。